



夏の 読書室

暑い夏はまとまつた書物に腰

をいれて勉強するのにも適して
います。逆説のようですが、これで
も、まとまつて落着いた時間が
得られるのは何といつても夏休み
でしょ。そこで夏休みのための良書
を御紹介しましよう。

★ ★

莊司雅子著 幼児教育学
(柳原書店 昭30 三八〇円)
此の書物は、全体がフレーベル
の精神によって貫かれており、
フレーベルの論を最もその
ままに生かしつつ現代に即して
とりいれているといふことがで
きる。氏はフレーベルの現代的

は、現代の識者もまだ十分に知
らない。そればかりでなく、
フレーベルの意図するところと
全く反対の思想さえ世界の幼稚
園を風靡している。(95頁)と
幼稚園教育を根本的に検討し、
更にそれを教育内容にまで関連
づけておられる。氏は「フレー
ベルの幼児教育論は、今日新教
育で主張している原理を立派に
備えている」と云つて、現代の
教育原理と巧みに調和させながら
書物である。落ち

かれた有益な書物である。落ち
つきのない子供、自己活動のな
い子供、乱暴な子供、内気な子
供、盗みをする子供、恐怖心の
強い子供、発音の正しくできない
子供、吃音等々、幼稚園や
家庭で扱かいに困る子どもの問
題を網羅し、一つ一つ叮寧に、
正直に、客観的に見ることで
ある。殊に「幼児教育者論」

では氏の面目躍如としている。

針、処置を示してある。このよ

うに困る問題については、問題

の原因を発見して原因を除くだ
けではなく、「発生原

因の追求だけで満足したり、ま
たもう手おくれだと失望したり

休みのようにまとまつた時間の
あるときでなければ読めない書
物である。

★ ★ ★

森脇要著 保育のための臨床心
理学(厚生閣 昭30 二三〇円)

機智に富んだ著者が、長年の
臨床経験を通して、また最新の
臨床心理学の知識を駆使して書
かれた有益な書物である。落ち

つきながら子ども問題を考え
るとともに、おとなである自分
自身の問題についても教えられ
るところが多いと思う。「いろ
いろのべましたが幸福への道
は、自分をごまかさず、現実を
題を網羅し、一つ一つ叮寧に、
正直に、客観的に見ることで
ある。これには勇気を必要としま

す。道徳的な勇気を必要とします。しかしこの本当の勇気さえあれば、本当の自分を知ることができます。しかしこの本当の意味での幸福を味うことができるのです」というのが著者の結語であるが、これらの具体的な子どもとの問題を通して、著者がどのようにしてこの結論に達するかを見出すのは興味深いことであらう。山下俊郎著「児童相談」光文館 昭30 二八〇円、戸川行男著「児童相談」(金子書房 昭29 二八〇円)とともに、子どもの問題について困っているおとなによい指針となろう。

くものすを見てきて、とうさん
とんぼがかかるたよ、おおきな
とんぼがかかるたよ、
とんぼがかかったよ、グルグル
かわいいめだまだよ、と歌を口
ずさみながら、くものすにいろ
んな虫をひつかけて、見事な絵
をつくつてしまつた。そうであ
る。

(厚生閣 昭31 二五〇円) 松村康平著 保育のための幼児
(厚生閣 昭31 二五〇円) 現代保育講座 全五巻(金子書房
昭31 二巻 五八〇円 三巻 五五〇円)
○円 四巻・五巻 五五〇円) また、夏のまつた時間に、
もう一度故倉橋惣三先生の諸著

倉橋惣三著 幼稚園真諦
(フレーベル館・昭28・一八〇円)

倉橋惣三著 フレーべル
(岩波書店・昭26・一四〇円)

倉橋惣三著 子供讀歌

×

その他、夏の間に勉強するのに適當な書物として、

物である。著者のすぐれた創作力と、子どもの心を鋭くつかむ力とが結びついてゐる。著者の

ことばをかりるならば、虫をか
けないと云つていたこともが、

幼児の劇めそひ集

A5判 207頁
価額 220円

お茶の水女子大附属幼稚園において、実際子どもたちがよろこんであそんだもの二十数種をおさめたものです。

(本書のお申込みはお茶の水女子大附属幼稚園又はフレーベル館にてお取次ぎいたします)